



つよい子

余市町立大川小学校学校だより
第1号
令和8年4月7日発行

【令和8年度重点目標】・自分の思いを語り、相手の考えを認め、自己調整しながら主体的に学ぶ子どもの育成
・『心・環境・関係』を整え、自ら考えて行動する子どもの育成

子どもたちの『今』を『未来』へつなぐ

～ あたたかな学校で 豊かな学びを ～

校長 大山 敏広

春の気配を感じられる季節となりました。保護者の皆様、お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

◆令和8年度 大川小学校は、児童数 188 名（11 学級）でスタートします。



「よい子 強い子」の伝統を胸に、全教職員の力を結集し、保護者・地域の皆さまと連携を図りながら、子どもたちの未来を保障するための教育活動に力を尽くしてまいります。

◆本校は、開校 143 年を迎える長い歴史をもつ学校です。多くの先輩が築いてきた伝統の上に、現在の大川小学校があります。ここで学ぶことを誇りに思い、一日一日を大切に過ごしながら、未来につながる充実した1年にしたいと考えます。

「子どもはみんな成長の途中」です。子どもの成長を決して疑うことなく、ご家庭と一緒に一人一人の成長を喜び、そして何よりも子どもたち自身が自分の成長や可能性を実感することができるように努めたいと考えております。

◆子どもたちは、この先どのような時代を生きることになるのでしょうか…予測困難といわれるこの時代を「しなやか」に、そして「力強く」生き抜くため、学校での学びや経験が未来の糧とならなければなりません。失敗を恐れず

に試行錯誤でき、すべての子どもに居場所のある「安心できる学校」、自分や周りの人を大切に思うことのできる「あたたかな学校」を創り上げてまいります。

◆大川小学校の「令和8年度 重点目標」を次のように決めました。

< 令和8年度 重点目標 >

- ・自分の思いを語り、相手の考えを認め、自己調整しながら主体的に学ぶ子どもの育成
- ・『心・環境・関係』を整え、自ら考えて行動する子どもの育成



◎場面や状況に合わせた適切な表現で思いを伝え、認め合い、高め合いながら学ぶ姿勢をはぐくみます。

◎生活や学びの基盤となる心（言葉・姿勢・時間）、環境（整理整頓・清掃）、関係（挨拶、思いやり、ルール・マナー）を整え、心地よく生活する姿勢をはぐくみます。

◆「現在の子どもの姿を時代の流れに乗せて、どう羽ばたかせるか」という視点を大切に、子どもたちの未来を保障するため教職員一丸となって努力して参ります。

これまで同様、今年度も本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

